

一般質問 (1)

一般質問の要旨

第3回定例会で27人の議員が行った一般質問の主な内容です。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。
◇質問の詳細は会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

凡例

Table with 2 columns: Party Name and Abbreviation. Includes 自由民主党西東京市議員 (自民), 西東京市議会公明党 (公明), etc.

駅近でこそ生きる3館合築複合化 統合庁舎位置は住民投票で決着を

納田 さおり (無所属)

3館合築複合化の位置

質問 市民会館跡地での3館合築複合化は無理がある

と懇談会提言書の附帯意見で述べられ、市民も議会も

重く受けとめているが、あくまでも市民会館跡地での建て替えに固執するのか。

回答 同種の課題を抱える3館の課題解消のために現

地建て替えを検討している。意見 田無駅南部地域の施

小中学生のスマホ保有増加に伴い SNSについて教育を徹底せよ!

森 信一 (民主改)

質問 スマホ保有の低年齢化、ネットいじめ等SNS

の運用について教育現場での指導状況を問う。

回答 スマホの保有状況や活用状況など、学校の実態

を踏まえ指導計画を立てて市内小中学校全校で実施し

ている。質問 定年退職後に地域の子どもたちのために活動で

きる場を行政がコーディネートできないか。

回答 子どもの貧困対策など、地域で活動している多

様な団体と連携して体制づくりを考えていく。

質問 公立保育園全園に看護師を配置できないか。

回答 現在、配置されてい

地域との交流も多い地域密着・多機能型施設について問う

二木 孝之 (民主改)

質問 富山型デイサービス

は、身近な住宅地に立地し、高齢者、障がい者、障がい

児、乳幼児など利用者を限定せずに受け入れ対応する

小規模・多機能型であり、全国1千400カ所に開設され

ている。本市においては、

質問 最も実現性の高い市民広場で検討する。

回答 8月に田無町で高齢者に関する痛ましい事件が

立て続けに起きた。高齢者生活状況調査の名簿を警察

と共有し、見守りを強化していくべきではないか。

回答 名簿の一括提供は庁内検討で難しいと判断した。



老朽化や耐用年数の課題を抱える市民会館

災害時重要な自治会・町内会促進 シルバー人材センターの課題は?

坂井 かずひこ (民主改)

質問 災害時における地域

組織の重要性や災害に備える地域活動の必要性が再認識

されている。防犯、防災、高齢者への支援、子どもの

見守りなどの利点もあるが、市の対策は。

回答 地域コミュニティの再構築については中心を担

う自治会・町内会等を支援するとともに市内を4つの

エリアに区分し、地域で活動するさまざまな団体が連

携、協力し、つながっていく仕組みとして地域協力ネ

ットワークの設立に取り組んでいる。

質問 西東京市シルバー人材センターの会員数は減少

している。また約8割の会

できる仕組みを検討し、地域内で支え合う地域共生社会の実現に向けた検討部会を立ち上げた。このことも踏まえ、取り組みについて

検討課題にしたい。質問 休日、夜間の医療体制の充実と休日診療体制の

周知は大変重要である。暮らしの便利帳では、休日診療が「ケース別INDE

X」「50音別さくいん」に

質問 庁舎統合、暫定方策の採用に市民合意はない。

回答 図書館・公民館跡地活用の代替案として、田無

庁舎周辺での仮設庁舎整備の検討を指示した。熊本地

震後、市民広場に仮設庁舎を整備する方針で検討を進

めることとした。質問 暫定案策定前に市民

意見を聞かないのか。回答 庁舎統合の必要性に

同意は得たのか。

質問 ケースワーカーが適

正基準人数よりも少ないことに問題がある。

回答 人員配置は、被保護世帯数の動向等を踏まえ企

画部と調整を図る。質問 小池新都知事が誕生

し、積極的に改革に取り組んでいる姿勢等大いに評価

する。市長会では別候補を応援していたため、東京都

と西東京市の連携等に不安はあるが大丈夫か。

回答 さまざまな機会を通

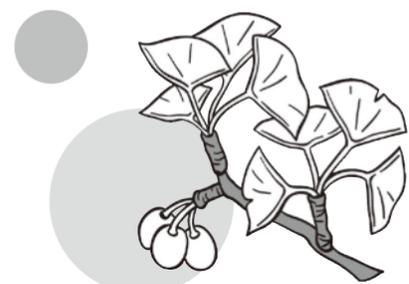
し、多摩の課題解決に向けて連携を深めていく。市長

会では応援していない。その他質問等

◇本市へのふるさと納税の現状

◇再開発と乗降客数の関係

◇都市計画道路3・4・9号線の進捗と問題点



明記されていない。重要な情報として改訂を求める。回答 休日診療に関する情報は市報の各号に必ず掲載している。健康事業ガイドも保存用として活用した。きたく、冊子型を作成した。質問 がん検診事業における

検診対象者は、年齢が偶数という条件を、「前年度に未受診者」と改めるべき

回答 現在検証している。質問 暫定的な対応方策が

望ましいかと考えている。意見 市民合意がない。

質問 不燃ごみの行方は。回答 2週間に1回収集し

ている。中には可燃ごみとして焼却できるものがあり、

不燃ごみの中の可燃系ごみは8.6%である。

質問 多摩地域ごみ実態調査に76.6%を焼却とある。

回答 柳泉園で選別して燃やせるものは燃やしている。

質問 ダイオキシンは基準以下だ。

意見 数字が合わない。きちんと把握せよ。